

## 2. 市民アンケート・ ワークショップ

- (1) 市政に関する意識調査
- (2) アンケート調査
- (3) ワークショップ

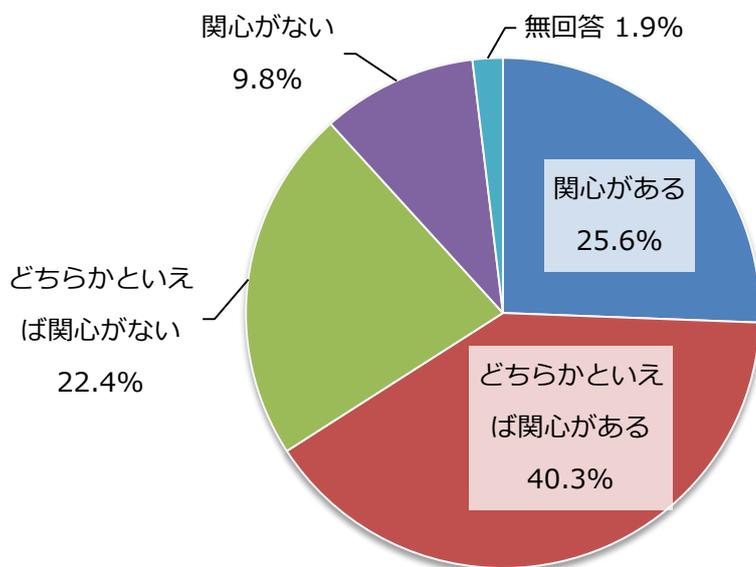
### (1) 市政に関する意識調査

市民の市政についての意見や評価を、科学的、統計的に把握し、今後の市政を推進する上での基礎資料にするために毎年度実施している「市政に関する意識調査」において、「福岡市の歴史や文化財について」をテーマに、次のとおり、意識調査を実施しました。

調査地域	福岡市全域
調査対象者	福岡市内に居住する満18歳以上の男女
調査対象者数	4,500 サンプル (回収 2,450 サンプル、回収率 54.4%)
抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出法
調査方法	郵送法
調査期間	平成29年6月15日～6月20日
調査主体	福岡市 市長室広聴課

問1 あなたは、歴史や文化財に関心がありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

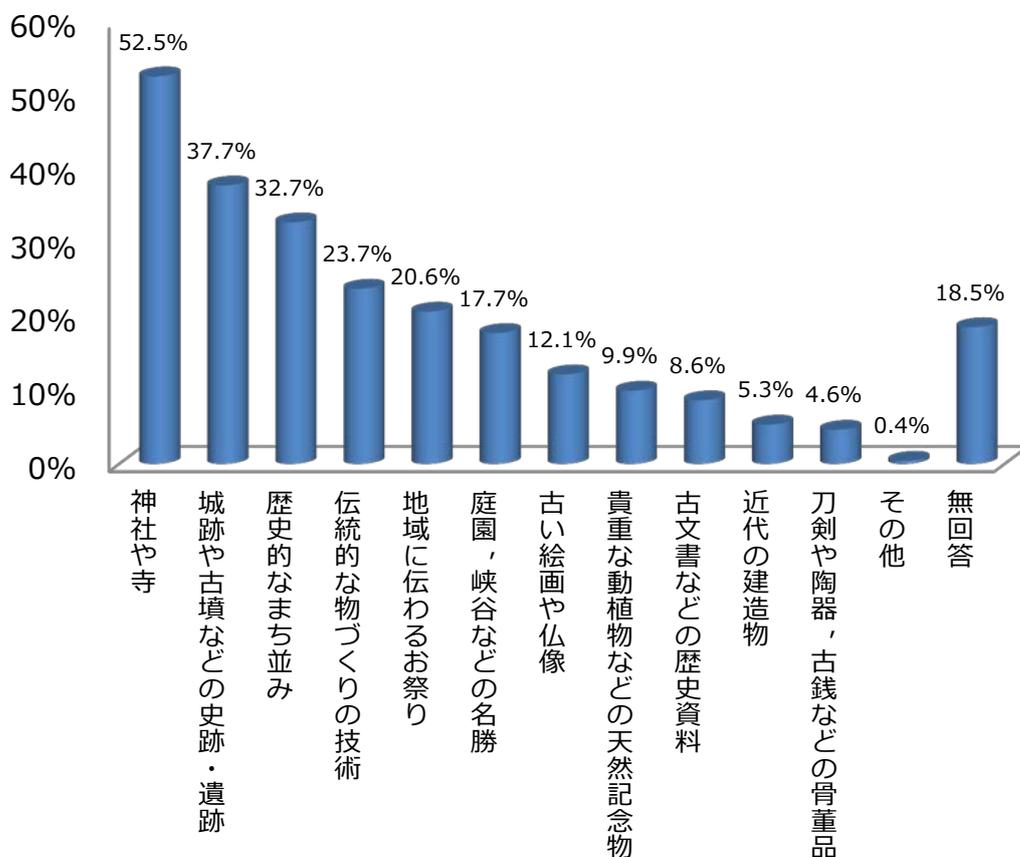
1 関心がある	25.6	
2 どちらかといえば関心がある	40.3	
3 どちらかといえば関心がない	22.4	
4 関心がない	9.8	
		無回答 1.9



問1-1 《問1で「1」「2」と回答した方におたずねします。》 [n=1, 614]

あなたに関心を持っている文化財は次のうちどれですか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

1	神社や寺	52.5	
2	城跡や古墳などの史跡・遺跡	37.7	
3	歴史的なまち並み	32.7	
4	近代の建造物	5.3	
5	庭園、峡谷などの名勝	17.7	
6	古文書などの歴史資料	8.6	
7	古い絵画や仏像	12.1	
8	貴重な動植物などの天然記念物	9.9	
9	刀剣や陶器、古銭などの骨董品	4.6	
10	地域に伝わるお祭り	20.6	
11	伝統的な物づくりの技術	23.7	
12	その他（具体的に： )	0.4	無回答 18.5





《すべての方におたずねします。》

問2 福岡市の文化財について、あなたが知っているものをすべて選び、番号に○をつけてください。

[工芸品・考古資料]

- 1 日光一文字 3.9
- 2 へし切長谷部 9.6
- 3 金印 81.6

[伝統工芸]

- 4 博多人形 95.2
- 5 博多織 85.4
- 6 博多曲物 43.4

[伝統芸能]

- 7 玄清法流盲僧琵琶 (げんせいほうりゅうもうそうびわ) 2.8
- 8 一朝軒伝法竹 (いちちょうけんてんほっちく) 0.9
- 9 筑前琵琶 41.7

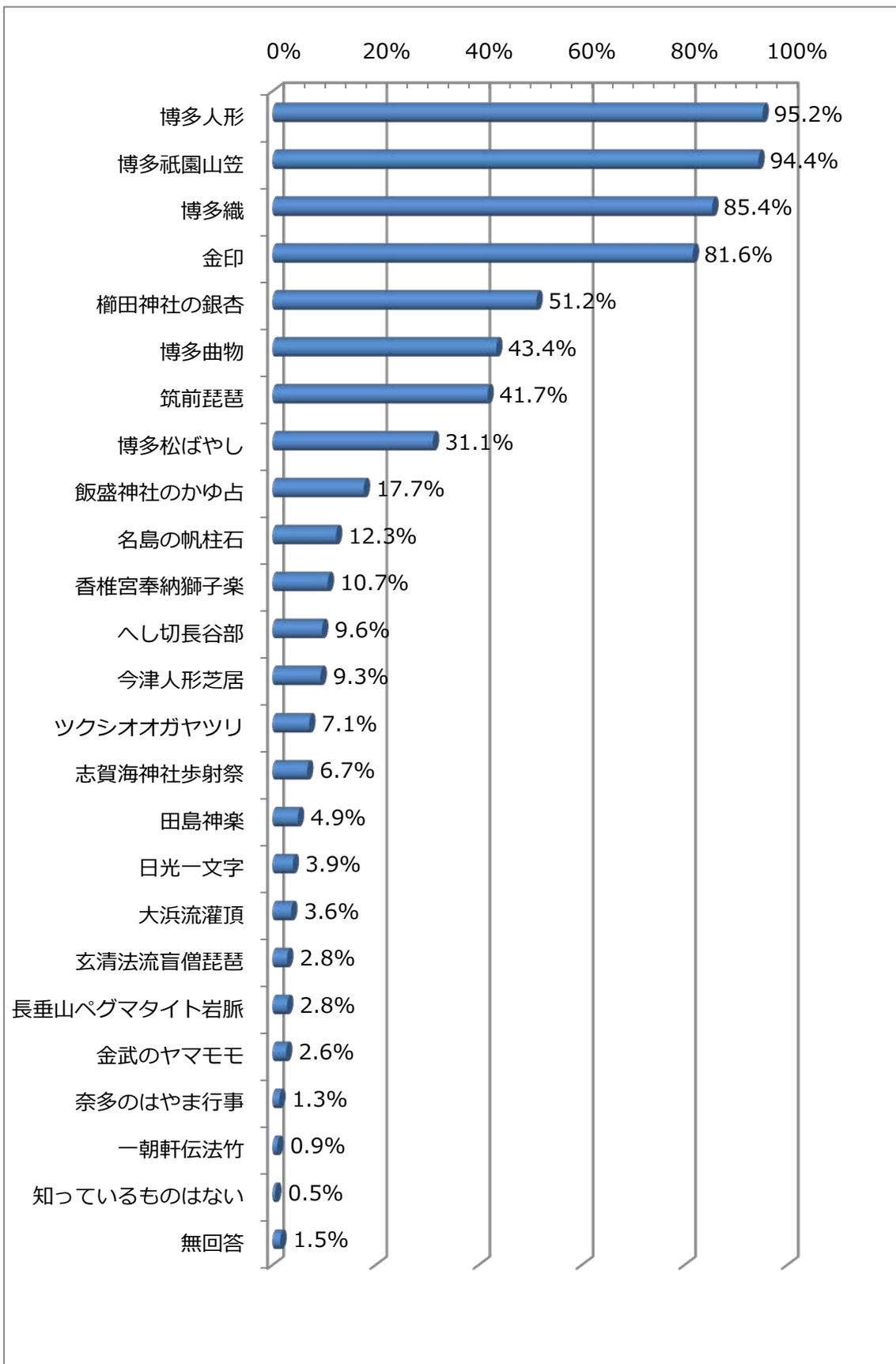
[民俗芸能]

- 10 大浜流灌頂 (おおはまながれかんじょう) 3.6
- 11 奈多のはやま行事 1.3
- 12 博多祇園山笠 94.4
- 13 今津人形芝居 9.3
- 14 博多松ばやし 31.1
- 15 志賀海神社歩射祭 6.7
- 16 香椎宮奉納獅子楽 10.7
- 17 田島神楽 4.9
- 18 飯盛神社のかゆ占 17.7

[天然記念物]

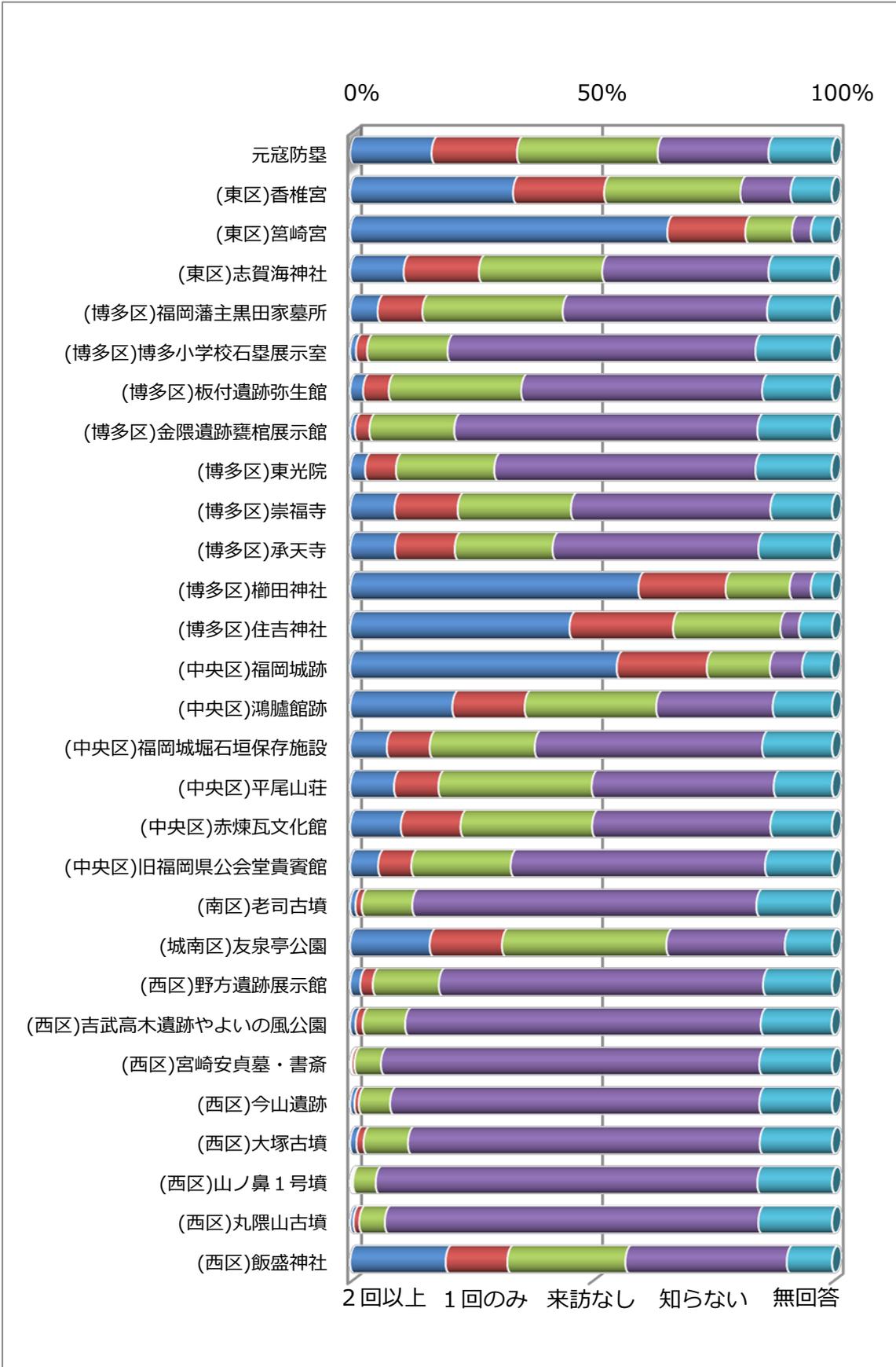
- 19 長垂山ペグマタイト岩脈 2.8
- 20 福岡城跡のツクシオオガヤツリ 7.1
- 21 名島の帆柱石 12.3
- 22 金武のヤマモモ 2.6
- 23 櫛田神社の銀杏 (ぎなん) 51.2
- 24 知っているものはない 0.5

無回答 1.5



問3 あなたは、福岡市に所在する以下の文化財を知っていますか。また、過去10年間で訪れたことはありますか。(1)～(29)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

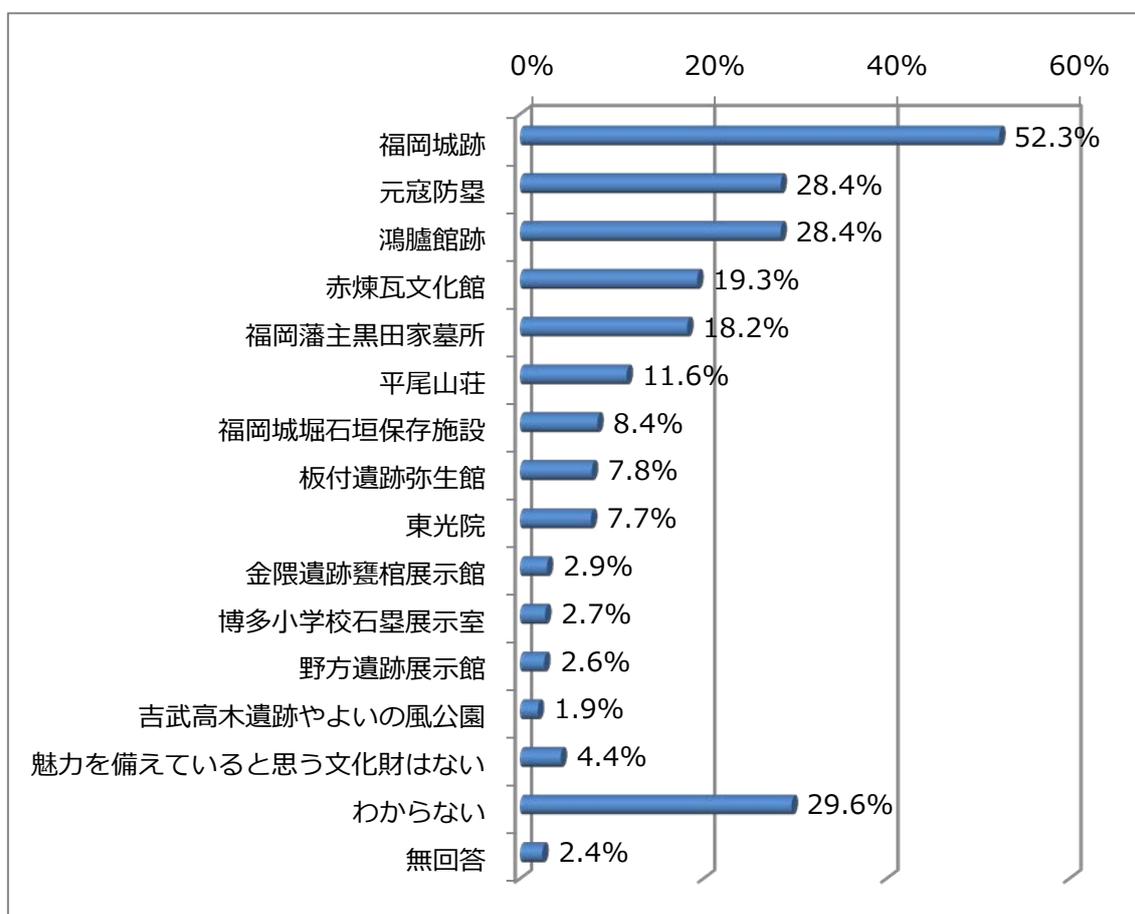
		訪れたことがある 2回以上	訪れたことがある 1回だけ	知っているが 訪れたことはない	知らない	無回答
市内各所	(1)元寇防塁	16.9	17.7	29.2	23.0	13.3
東区	(2)香椎宮	33.8	18.9	28.3	10.4	8.5
	(3)菅崎宮	65.8	16.2	9.7	3.9	4.4
	(4)志賀海神社	11.1	15.6	25.6	34.5	13.1
博多区	(5)福岡藩主黒田家墓所	5.7	9.3	29.1	42.4	13.5
	(6)博多小学校石墨展示室	1.2	2.3	16.7	63.9	16.0
	(7)板付遺跡弥生館	2.7	5.3	27.5	50.0	14.6
	(8)金隈遺跡甕棺展示館	1.0	3.0	17.6	62.9	15.5
	(9)東光院	3.1	6.4	20.4	54.2	15.8
	(10)崇福寺	9.2	13.1	23.5	41.4	12.8
	(11)承天寺	9.3	12.4	20.3	42.7	15.3
	(12)櫛田神社	59.8	18.1	13.3	4.4	4.4
	(13)住吉神社	45.5	21.5	22.3	3.8	7.0
中央区	(14)福岡城跡	55.3	18.7	13.1	6.7	6.1
	(15)鴻臚館跡	21.2	15.0	27.3	24.2	12.3
	(16)福岡城堀石垣保存施設	7.6	8.9	21.8	47.2	14.5
	(17)平尾山荘	9.1	9.2	31.8	37.8	12.2
	(18)赤煉瓦文化館	10.5	12.4	27.3	37.0	12.8
	(19)旧福岡県公会堂貴賓館	5.8	6.9	20.6	52.8	13.9
南区	(20)老司古墳	1.1	1.3	10.5	71.4	15.7
城南区	(21)友泉亭公園	16.5	15.0	34.1	24.6	9.9
西区	(22)野方遺跡展示館	2.1	2.6	13.7	67.3	14.4
	(23)吉武高木遺跡やよいの風公園	1.1	1.5	8.8	73.8	14.7
	(24)宮崎安貞墓・書斎	0.3	0.6	5.5	78.5	15.1
	(25)今山遺跡	0.9	0.9	6.5	76.6	15.1
	(26)大塚古墳	1.3	1.5	9.2	73.0	15.1
	(27)山ノ鼻1号墳	0.2	0.4	4.7	79.2	15.5
	(28)丸隈山古墳	0.7	1.2	5.3	77.5	15.3
	(29)飯盛神社	19.8	12.8	24.5	33.5	9.4





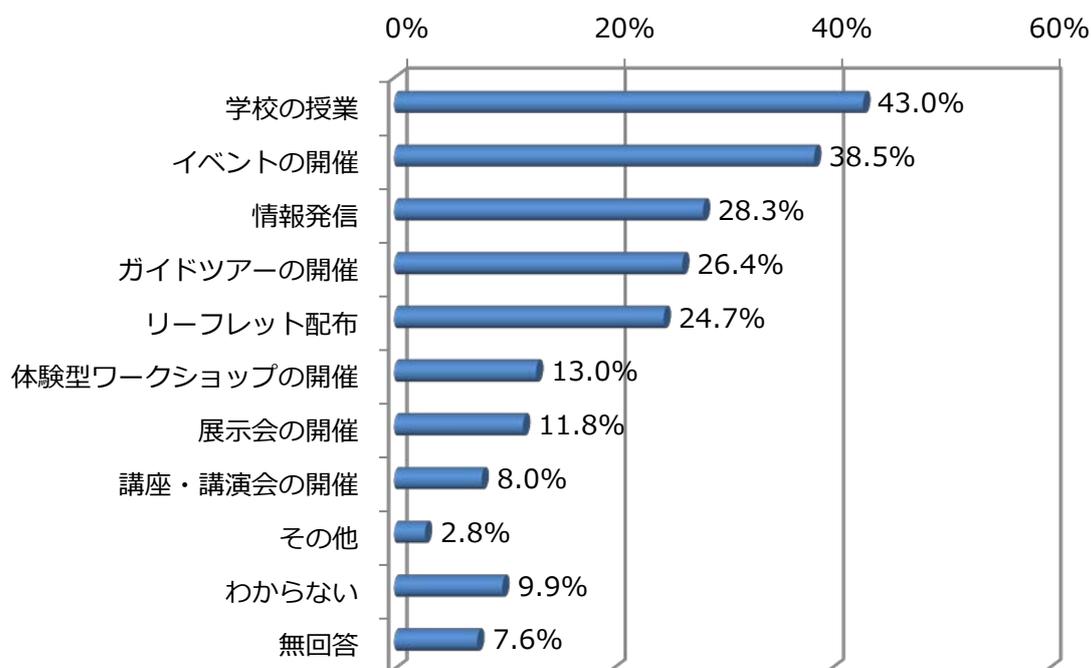
問5 福岡市が管理する以下の文化財のうち、あなたが観光資源としての魅力を備えていると思う文化財はどれですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

1	元寇防塁	28.4
2	福岡藩主黒田家墓所	18.2
3	博多小学校石塁展示室	2.7
4	板付遺跡弥生館	7.8
5	金隈遺跡甕棺展示館	2.9
6	東光院	7.7
7	福岡城跡	52.3
8	鴻臚館跡	28.4
9	福岡城堀石垣保存施設	8.4
10	平尾山荘	11.6
11	赤煉瓦文化館	19.3
12	野方遺跡展示館	2.6
13	吉武高木遺跡やよいの風公園	1.9
14	魅力を備えていると思う文化財はない	4.4
15	わからない	29.6
	無回答	2.4



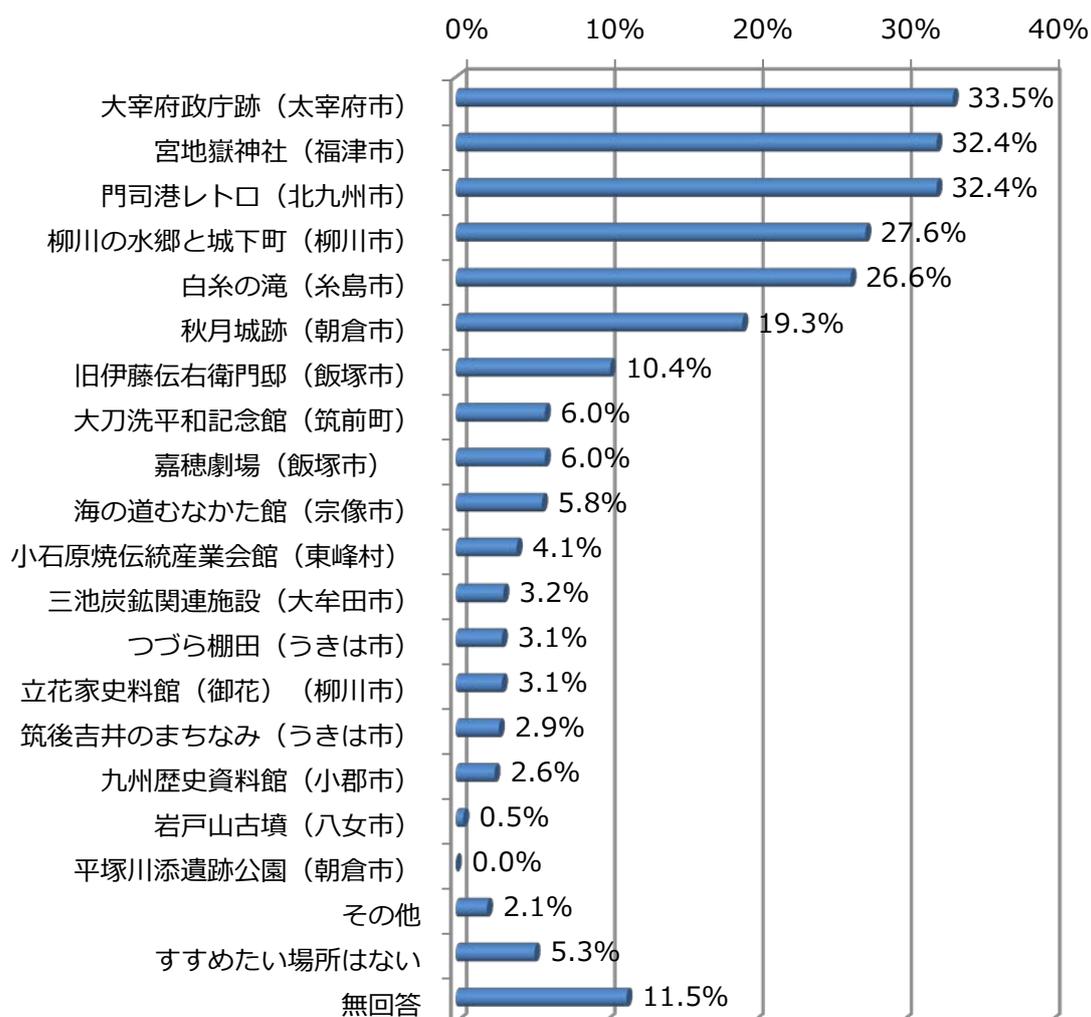
問6 福岡市の文化財にもっと多くの市民の方が関心をもつためには、市は何をすべきだと思いますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

1	リーフレットを作成し、公的施設などで配布する	24.7	
2	SNSなどを通じて、公開やイベントなどの情報を中心に情報発信を行う	28.3	
3	学校の授業で地域の文化財について学ぶ機会を設ける	43.0	
4	地域の文化財を巡るガイドツアーを開催する	26.4	
5	講座や講演会を開催する	8.0	
6	体験型ワークショップを開催する	13.0	
7	地域の文化財を紹介する展示会を開催する	11.8	
8	一般公開などに併せてイベントを開催する	38.5	
9	その他（具体的に： )	2.8	
10	わからない	9.9	無回答 7.6



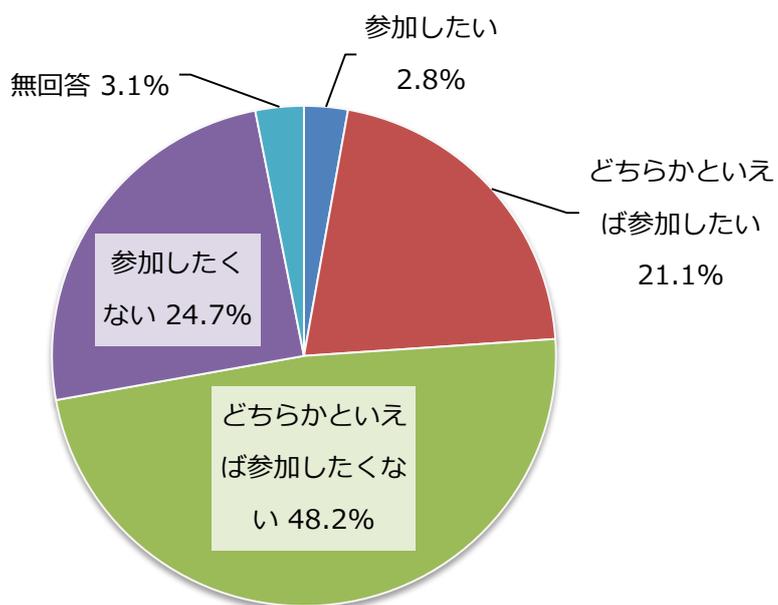
問7 福岡県内の歴史に関わる観光名所のうち、あなたが県外の友人・知人に訪れることをすすめたい場所はどこですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

1	海の道むなかた館（宗像市）	5.8	11	旧伊藤伝右衛門邸（飯塚市）	10.4
2	宮地嶽神社（福津市）	32.4	12	九州歴史資料館（小都市）	2.6
3	白糸の滝（糸島市）	26.6	13	筑後吉井のまちなみ（うきは市）	2.9
4	大宰府政庁跡（太宰府市）	33.5	14	つづら棚田（うきは市）	3.1
5	秋月城跡（朝倉市）	19.3	15	柳川の水郷と城下町（柳川市）	27.6
6	大刀洗平和記念館（筑前町）	6.0	16	立花家史料館（御花）（柳川市）	3.1
7	小石原焼伝統産業会館（東峰村）	4.1	17	岩戸山古墳（八女市）	0.5
8	平塚川添遺跡公園（朝倉市）	0.0	18	三池炭鉱関連施設（大牟田市）	3.2
9	門司港レトロ（北九州市）	32.4	19	その他（具体的に： ）	2.1
10	嘉穂劇場（飯塚市）	6.0	20	すすめたい場所はない	5.3
				無回答	11.5



問8 福岡市では、NPO 法人等のさまざまな団体が、文化財を保護する活動（次の問8-1のような）を年間を通じて行っています。あなたは、このようなボランティア活動に参加したいと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

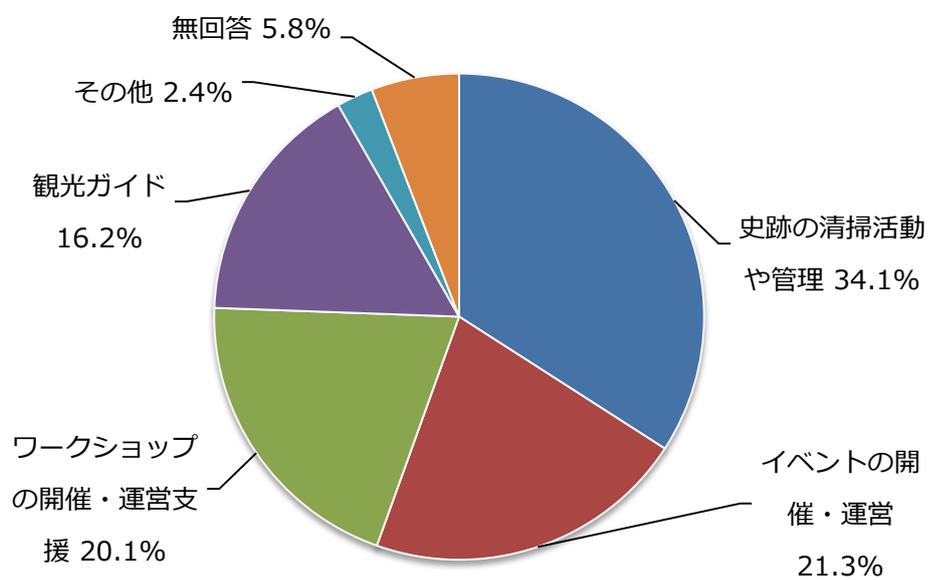
1	参加したい	2.8	
2	どちらかといえば参加したい	21.1	
3	どちらかといえば参加したくない	48.2	
4	参加したくない	24.7	無回答 3.1



問8-1 <<問28で「1」「2」と回答した方におたずねします。>> [n=586]

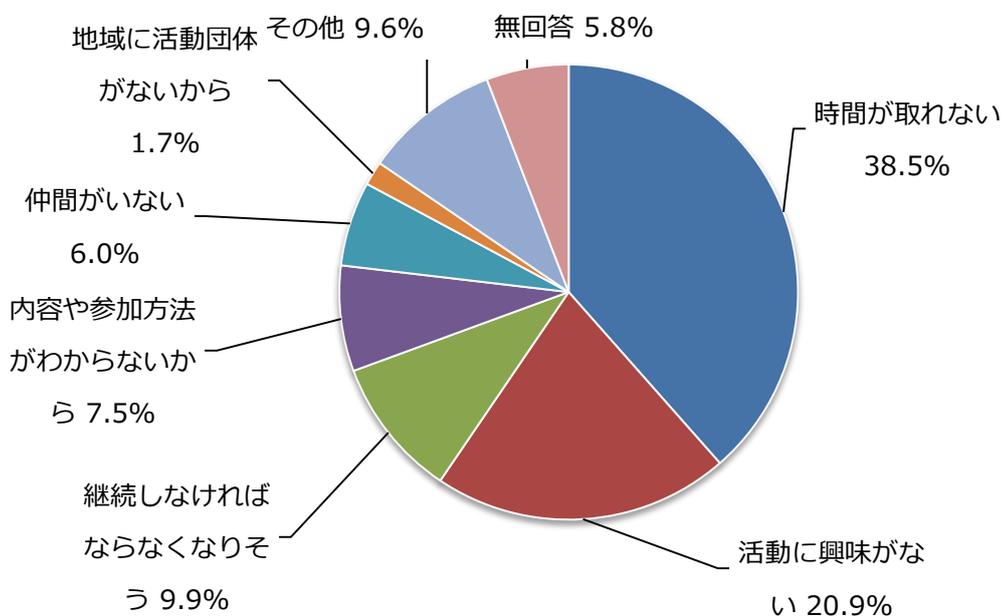
どのような活動に参加したいと思いますか。最もあてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

1	史跡の清掃活動や史跡公園の管理	34.1		
2	博物館や展示館などにおけるワークショップの開催・運営支援	20.1		
3	文化財の魅力を発信するイベントの開催・運営	21.3		
4	福岡市の歴史・文化を紹介する観光ガイド	16.2		
5	その他（具体的に： )	2.4	無回答	5.8



問8-2 <<問28で「3」「4」と回答した方におたずねします。>> [n=1,787]  
 参加したいと思わない理由は何ですか。最もあてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

1	文化財に関する活動に興味がないから	20.9
2	活動に参加する時間が取れないから	38.5
3	活動の内容や参加方法がわからないから	7.5
4	一緒に参加する仲間がいないから	6.0
5	一度参加すると、その後継続的に参加しなければならなくなりそうだから	9.9
6	自分の住んでいる地域に文化財にかかわる活動を行っている団体がないから	1.7
7	その他（具体的に： )	9.6
	無回答	5.8

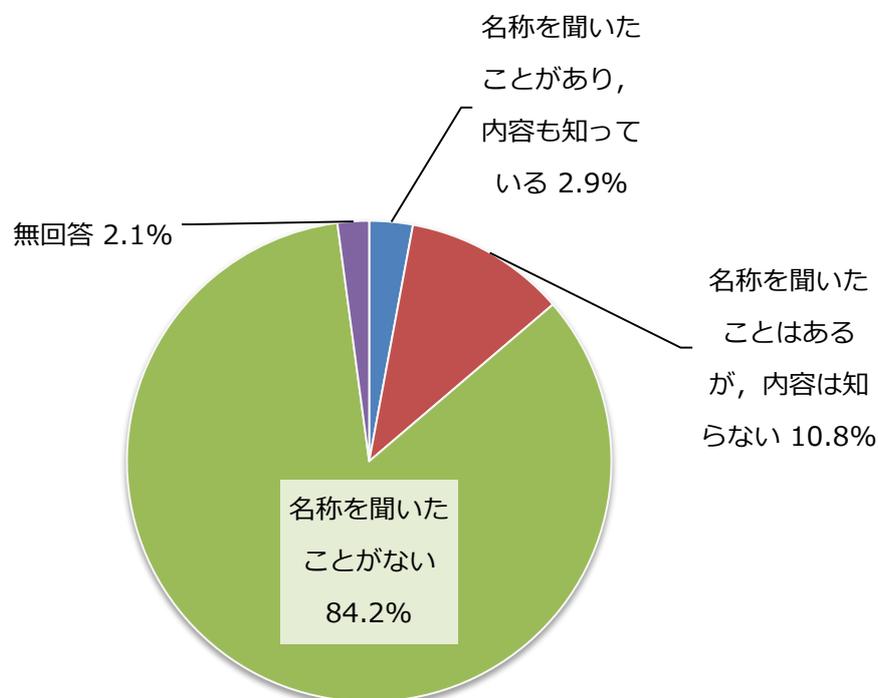


《すべての方におたずねします。》

問9 あなたは「福岡みんなの城基金」※を知っていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

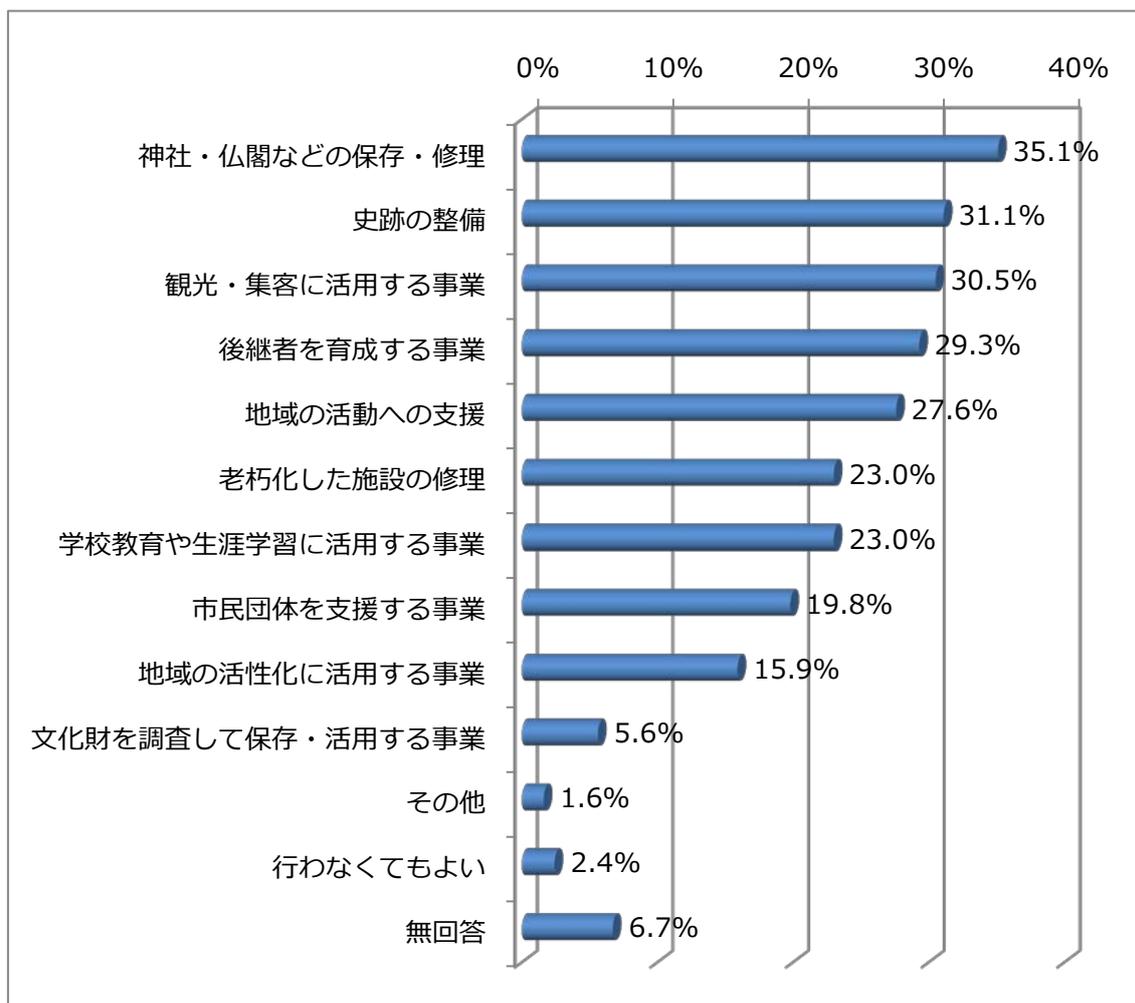
1 名称を聞いたことがあります、内容も知っている	2.9	
2 名称を聞いたことはあるが、内容は知らない	10.8	
3 名称を聞いたことがない	84.2	無回答 2.1

※福岡城の整備を市民と一体となって進めていくことを目標とし、寄付の協力を呼びかけるため設置した基金のことです。



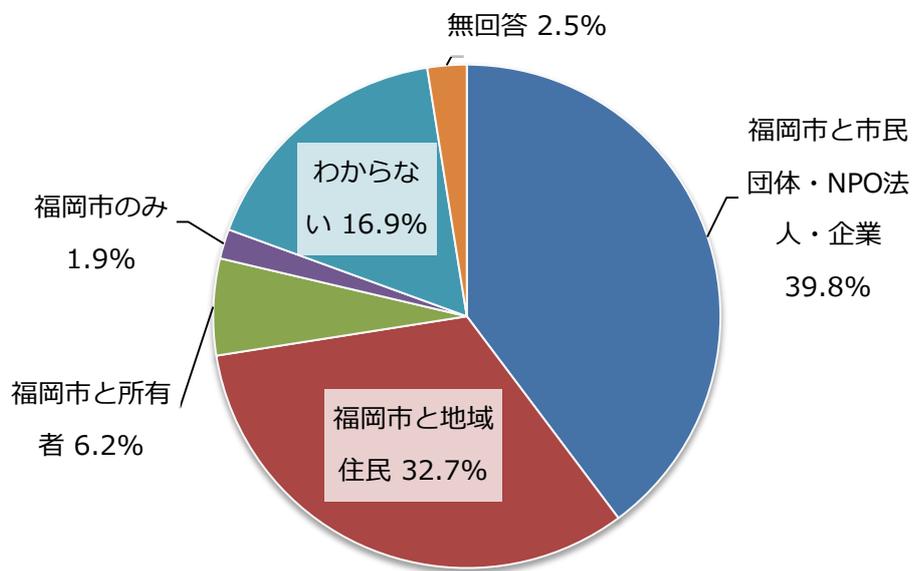
問10 文化財の保存・活用のために、福岡市はどのような事業を行うことが望ましいと思いますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

1	史跡の整備	31.1	
2	神社・仏閣などの保存・修理	35.1	
3	老朽化した博物館や展示館などの修理	23.0	
4	伝統的な行事やお祭りを行っている地域の活動への支援	27.6	
5	伝統的なものづくりや地域に伝わるお祭りの後継者を育成する事業	29.3	
6	まだ発見されていない文化財を調査して保存・活用する事業	5.6	
7	文化財を守り伝える活動をしている市民団体などを支援する事業	19.8	
8	観光・集客に活用する事業	30.5	
9	地域の活性化に活用する事業	15.9	
10	学校教育や生涯学習に活用する事業	23.0	
11	その他（具体的に： )	1.6	
12	行わなくてもよい	2.4	無回答 6.7



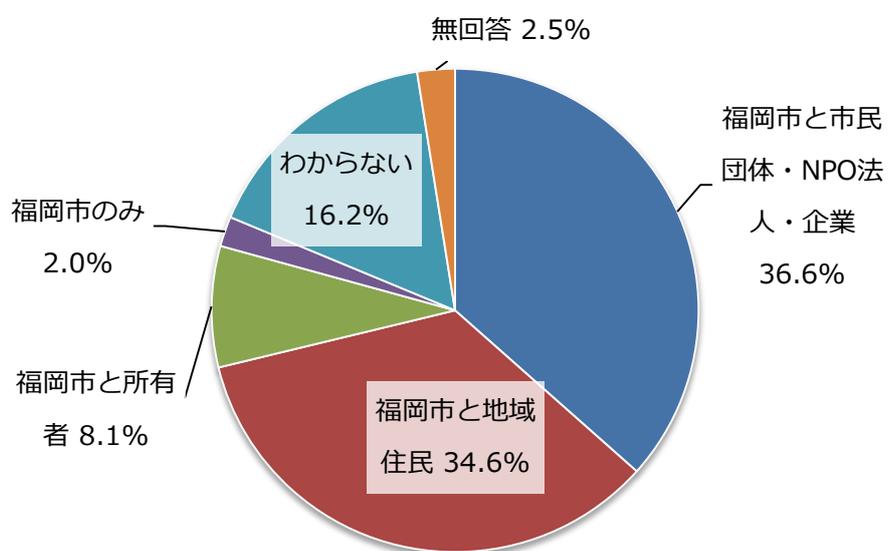
問 1 1 福岡市と誰が共働して文化財をまちづくりや観光振興、地域振興に活用すべきだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

1 福岡市と所有者	6.2	
2 福岡市と地域住民	32.7	
3 福岡市と市民団体・NPO法人・企業	39.8	
4 福岡市のみ	1.9	
5 わからない	16.9	
		無回答 2.5



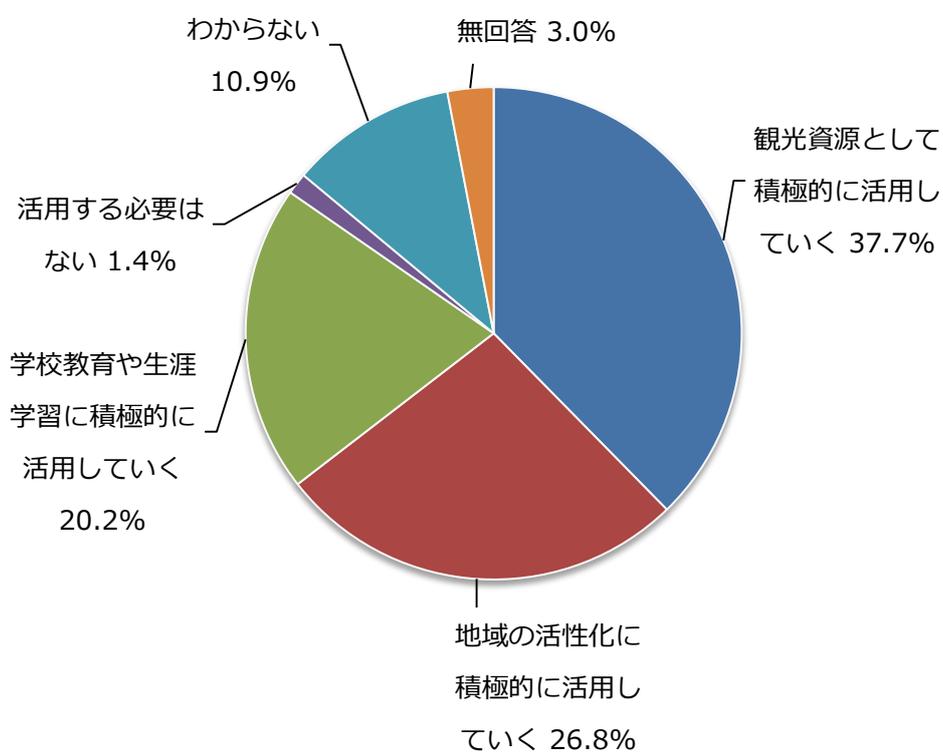
問12 福岡市と誰が共働して文化財を守り伝えるべきだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

1	福岡市と所有者	8.1	
2	福岡市と地域住民	34.6	
3	福岡市と市民団体・NPO法人・企業	36.6	
4	福岡市のみ	2.0	
5	わからない	16.2	
			無回答 2.5



問13 福岡市の文化財を社会に役立てていくにあたり、これから市が目指すべき方向性としてもっともふさわしいと考えるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

1	観光資源として積極的に活用していく	37.7	
2	地域の活性化に積極的に活用していく	26.8	
3	学校教育や生涯学習に積極的に活用していく	20.2	
4	活用する必要はない	1.4	
5	わからない	10.9	無回答 3.0



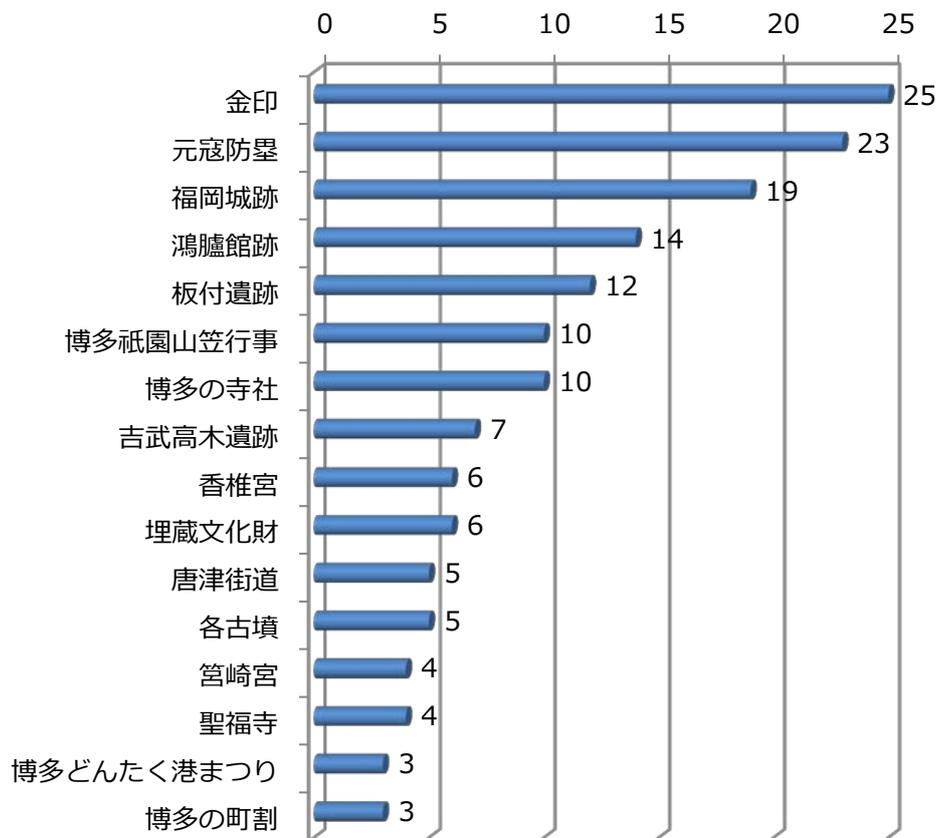
## (2) アンケート調査

ウェブサイトや文化財関連施設等にアンケート用紙を設置し、文化財の保存活用に関する意見を募集しました。

調査地域	福岡市全域
調査対象者数	71サンプル
調査方法	ウェブサイトおよび文化財関連施設
調査期間	平成31年1月7日～1月17日
調査主体	福岡市 文化財活用課

問1 文化財とは、市の歴史や文化等の理解のために欠くことのできない、市民共有の財産です。福岡市内には、2000年を超える長い歴史に育まれた文化財が、市内各所に残されています。あなたは、「福岡市の文化財」と聞いて、どのようなものを思い浮かべますか？（具体的な名称でも可）

- 25票 金印
- 23票 元寇防塁
- 19票 福岡城跡
- 14票 鴻臚館跡
- 12票 板付遺跡
- 10票 博多祇園山笠行事, 博多の寺社
- 7票 吉武高木遺跡
- 6票 香椎宮, 埋蔵文化財
- 5票 唐津街道, 各古墳
- 4票 筥崎宮, 聖福寺
- 3票 博多どんたく港まつり, 博多の町割
- 2票 今津人形芝居, 赤煉瓦文化館, 旧福岡県公会堂貴賓館, 那珂八幡古墳, 櫛田神社, 黒田家関連の文化財, 志賀海神社, 金隈遺跡
- 1票 承天寺, 東長寺, 博多遺跡群, 今宿古墳群, 飯盛神社, 今宿青木の獅子舞, 今里不動古墳, 那珂・比恵遺跡, 諸岡遺跡, 名島橋, 袖の湊, 十日恵比寿, 興徳寺, 住吉神社, 愛宕神社, 博物館, 図書館, 古文書, 日本号, 祭り, 博多人形, 東光寺剣塚古墳, 老司古墳, 元岡古墳群, 博多の伝統工芸品, 中世博多, へし切長谷部



問2 過去から現在まで守り継がれてきた文化財は、次の世代にも引き継がれていくことが望まれます。しかし、時に、文化財は失われてしまうこともあり得ます。文化財が失われる原因や文化財の継承を妨げる要因として、あなたは、どのようなものを思い浮かべますか？

- ・福岡市のアピール不足
- ・文化財への関心度が低すぎる。
- ・活用を重視するあまり、こわされることがあってはいけない。
- ・財源の不足
- ・地域過疎化による担い手不足
- ・活動が少ない。一部の人々が進めているか。PR 不足。
- ・文化財の背景である歴史、歴史教育を学校（小さいとき）から行う。
- ・東南アジアの観光客に日本の文化財の重要性を事前に理解し、拝観の方法を教える。
- ・個人が集めているものも捨てる前に博物館へ。
- ・市民の PR 不足で知らないことが多い。マスコミ等を利用して常に市民に知らせる。過去・現在・未来に大切なものであることを PR へ。
- ・魅力発信が不十分なため、若い人が興味を示さない。
- ・もっと小・中・高校生を博物館、埋蔵文化センター、伊都国、奴国の博物館へ。
- ・盗難

- ・町内会，高齢化のつながり
- ・その価値を伝えきれてない。大事に守っていくべき物であるのが理解されていない。
- ・ボランティア等で語り伝えること（行政がある程度）。金銭援助があるとよい。遺跡の大切な保護の必要性。
- ・一番大きなものは戦争（戦争のないようにするための強い国，安定した政治）
- ・文化財であるとの認識がないまま廃棄されてしまう場合もある。何が文化財としての価値があるものかを見極める知識が不足していると思います。
- ・福岡市民は新し物が好きで，古い物を残す意識が薄いのでは？（歴史的に）
- ・道路拡張等は時代の流れでやむを得ないが，歩道や景観等に配慮が欲しい。
- ・災害，老朽化による解体，開発に伴うもの，世代交代に伴う思いのとき（思いが伝わらない）
- ・情報や文化財がもつ価値が次世代に伝わっていかないこと
- ・ストーリーを知らない。
- ・自分たちの地域の歴史を正しく認識・学ばない気持ち，身近な文化への気づき
- ・国の政策（廃仏毀釈等）、都市開発、売却、盗難等要因は様々あるが、国民一人一人の意識の劣化が結果として喪失につながると思われる。
- ・興味はあれども身近に文化財の話をされる方がいません。
- ・災害や情報の普及率
- ・価値があると思われなくなったものが消えていくのはしかたのないことと思う。しかし，埋蔵文化財については，市民に向けて，未知のことを知りたいという人間本来の欲求を満たす取り組みを伴わなければ，価値の認識そのものが得られないと思う。
- ・多くの人に知ってもらってない。価値を伝えられていない。保存状態がよくない。
- ・文化財は価値があるものだという教育の機会の減少

### 問3 文化財を確実に次世代に継承していくために，どのような取組を進めていく必要があると思いますか？

- ・教育，生涯学習と連携した理解者担い手の増加
- ・専門家の継続，市民が鑑賞できるようにする。
- ・小中学生に地元の歴史をもっと身近な方法で伝える。
- ・若い世代との歩み寄り
- ・役所と地域の一体となった活動と PR を定期的に行う。市政だより等で発信する。
- ・入場料を設定するなど応分の負担を求めて，文化財の維持財源の一部にする。
- ・公民館などで，一年を通じて学習会を計画して地域住民に大切なものであることを PR しつづける。
- ・勉強会・講演会の実施
- ・開発の際，よく調査してその遺物，遺品を保存すべきである
- ・近くの公民館や学校に展示すべき
- ・各地の文化財のポイントに案内板の設置
- ・各地のボランティア団体の誕生・育成
- ・郷土に対する誇りを学校教育，家庭の中で継承していく。博物館，埋蔵文化センターをもっと訪

問するように PR する

- ・地方自治体の文化財保存のための予算化，市民の寄付
- ・認知度を高める。案内板などの整備。
- ・広報活動。特に市職員や商工会職員のみならず，文化財に広く興味を持つ一般市民を集り，PR 活動メンバーとして利用していく
- ・現代との比較も必要だと思われる
- ・小中学生が地域行事に参加，歴史教育
- ・文化財の説明版，行先表示板，駐車場，トイレの設置等
- ・市民の多くの人に文化財の設置を知っていただく活動が必要。テレビ・新聞・SNS での広報。
- ・市（行政）が積極的に保存や継承に取り組む。市民への文化財の周知や保存の啓発
- ・興味を大きく育ててくれる若い世代にしっかり伝える
- ・ボランティア等で語り伝えること（行政がある程度）。金銭援助があるとよい。遺跡の大切な保護の必要性
- ・断捨離の中に失われているものがあるかもしれません。
- ・これは？と思うものを気軽に鑑定する場所があるといいかもしれません。
- ・子供の時から啓蒙する必要あり…ボランティアらもがんばっている。
- ・文化財指定史跡等への補助金予算の確保
- ・福岡地区はふるくから大陸との交易港として，長い都市の歴史を持っています。文字文化がない時代や再三の戦火等で形ある財が非常に少ないのが残念。
- ・文化を守り伝えていくのは住民。権威主導によりかかるのでは続かないですね。
- ・新しい物と古い物の共存を考える。
- ・自分たちが住んでいる地域の歴史に学び故郷を愛する心を育む。子供たち向けの歴史散歩。
- ・地域の子供たちへの PR，史跡の維持・管理の徹底，交通機関の確保（史跡までの），ボランティアガイドの充実，興味をひく展示方法
- ・文字や文章だけでなく，できるだけ実物を見せて，それをよく理解させることが必要
- ・少子化が進むなか，小中高生達へのフィールドワーク（地域）等必要と思われます。
- ・エンタメ性をもった伝え方をする。その中できっちりと価値を定義して伝える。
- ・地元住民（小学生～高齢者）向けにブラタモリのような体験・案内ツアー
- ・体験する機会の創出
- ・都市開発に向ける予算（人を含む）をも少し文化財保存，PR へも配分する考えを持っていただきたい。
- ・文化財を生かして新しい活力を見出す
- ・国民生活の基本に「自助・公助・共助」という考え方があるが，時代と共に自公の扶助におのずと限界が見え，今後は共助としての地域の力に頼らざるを得なくなっている。そのための意識涵養が必須と思われる
- ・イベント開催
- ・文化財に対する教育の充実（若年層への認識向上施策），文化財の魅力化及びその発言
- ・わかりやすくマンガ的に本にしてほしいです
- ・博物館など有名なものであれば展示に多くの人が集まると思います。そこから派生して興味を持ってもらえればいいと思います

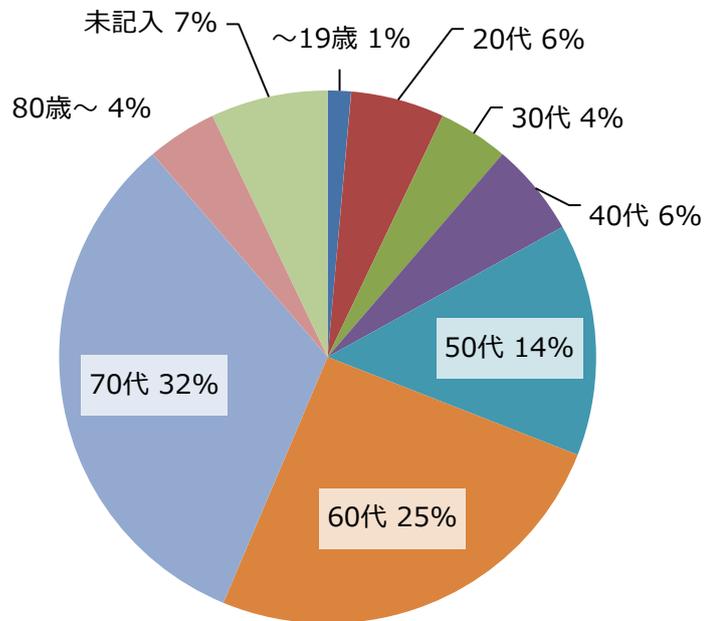
- ・保存施設（例：収蔵庫など）の充実化，組織体制作り，地域住民との参画事業の企画
- ・世代別に理解して貰える様な取組（具体的には思い浮かばないが）
- ・一般の人向けには，資料や遺物を見せて全体像を想像してもらおうのではなく，全体像を見せて資料や遺物に興味を持ってもらうというかたちが必要と思う
- ・復元，保存，価値伝達をしっかりとやる。
- ・生活の中に伝統行事をくみこむ
- ・教育事業としての文化財啓蒙，助成金の増加，人員増，研究者等の育成
- ・板付遺跡のような地元愛のある施設での保存
- ・津波や災害から文化財を守りきる取組を進めていってほしい。

問4 文化財は，その形や価値を守っていくこと（＝保存）はもちろん，価値を広く知らしめること（＝活用）によって，よりいっそう文化財の保存や継承につなげていくことが必要です。文化財を活用して，地域の歴史や文化の魅力を広く発信していくためには，どのような取組を進めていく必要があると思いますか？

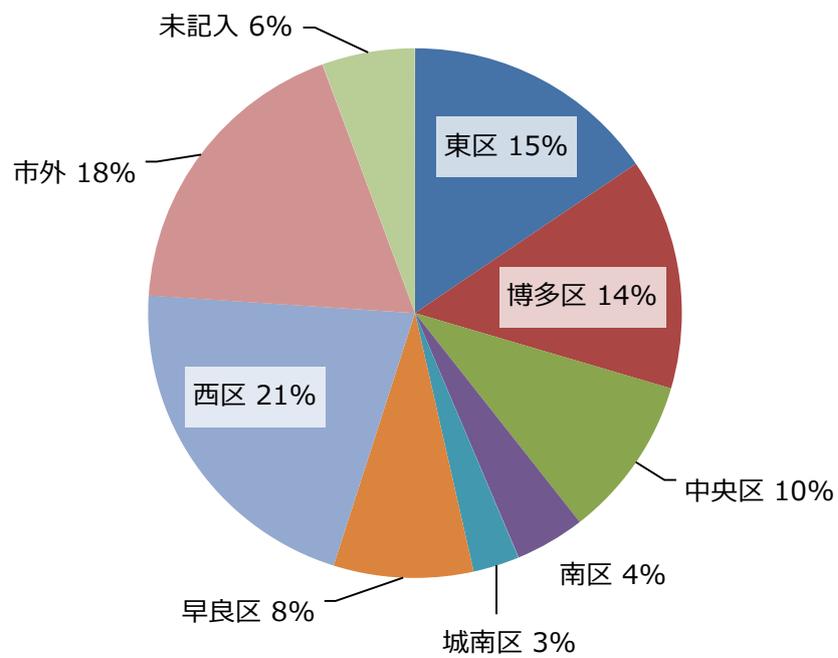
- ・文化財を一つの観光資源としてもっと活用してほしい。あまり活用できてないのではないかな。
- ・博物館での展示を充実させる。企画展示室の中身をもっと魅力ある展示にすること。
- ・地域住民と行政が連携した取組
- ・文化財の展示，場所の開放，講座を開く
- ・地域やひとつの行政では限界があるので，広く様々な団体で連携が必要
- ・建物，施設，仏像など物だけでなく，その背景にある人物，物語を伝える（教育する）
- ・その当時の姿を再現できればよく理解できる。
- ・興味を持ってもらい好きになってもらう。小さな時から文化財を知る必要がある。小学校，中学校学習スケジュールの中に郷土の歴史として組み込んでもらい学習する。また，課外活動の中で現地探索を実施する。
- ・郷土の名もなき偉人たちを掘りおこす。
- ・文化財への現地視察（テレビ・新聞の活用）
- ・歴史案内の充実
- ・やはり「保存」と「発掘調査」を行い，新しい発見をすべきである。
- ・各地のボランティア活動の活性化及び講演会等の実施
- ・文化財を巡るまち歩き
- ・地域の文化財の資料（冊子）の発行
- ・福岡検定第1回で中級に合格しましたが，その後の活用はなし。せっかく勉強したのに。もっと活用を。
- ・インターネットでの情報発信
- ・福岡市の文化財って何だろうと市外から来る人の紹介でいつも困ってしまいます。文化財のコースなどをもっとアピールが必要だと思います。
- ・地域広報の強化。手づくり紙作成
- ・博覧会を開催して，福岡の歴史を楽しく学べるような機会を作る。「福岡検定」に多くの関心を持ってもらって勉強してみようと意欲をかき立てる。

- ・神社仏閣に案内ボランティアを常駐させ、千年焔夜等でしか見れない文化財を常時閲覧できるようにする
- ・町歩き、劇、歴史研究の発表会
- ・今はボランティア団体の自主性任せである。公的資金の援助がない。
- ・予算を付けて大いにPRする（チラシではなく、テレビ・新聞・インターネットで）。
- ・小中学校で郷土の歴史や文化などを取り扱った授業を行い、若者に福岡の文化財や歴史を知らせ興味関心を高める
- ・活動をいろいろなメディア（ツイッターやブログなども使って）を通じて広報の工夫をする
- ・不動産屋、開発業者への教育
- ・福岡の文化財は、年代に幅があるため、地域の広がり外、年代の流れを整理して見なければ、雑然とした印象しか残らない。博多市街地が焼失するたびに復興してきた博多の歴史を年代グループごとに色分けして解説（ストーリー）を整理してみてはいかがでしょうか
- ・自分たちが住んでいる地域の歴史に学び故郷を愛する心を育む。子供たち向けの歴史散歩
- ・文化財を機能的にネットワーク化する。効果的な集客イベントの企画など。
- ・学校教育等では、全体的なものだけでなく、地域に存在するものをもっと取り入れて実地、実物を見て理解していくことも必要と思います。又、一般の人達にも講座や史跡案内等を広めることが必要かと思います
- ・民間のとりくみの促進
- ・知識の敷居を下げる。まずは地元の雑学くらいのレベルから伝達していく。家族に友達に教えたい！と思うような話にかみくだいて伝える
- ・文化財の「見える化」が必要（例：福岡城の可能なかぎりの復元）
- ・文化財の価値を正しく認識した上で、地域として歴史や文化の魅力を地域の実態にあわせて表現する方法を皆で考える。グループとしての発信方法など。そこに民間、団体との連携もあると思う。
- ・若い世代へ関心をもってもらう工夫が必要ではないか。そのためにも、市民が文化財に対して関心を持ち、接して感動し、保有してきたことに感謝し、後世に伝え繋いでいくことの大切さを感得する政策展開が必要となる。もちろん直接携わる関係者の意欲高揚と次代を担う世代への教育の肝要さは言うまでもない
- ・文化財活用の理解の促進
- ・博多ライトアップウォークのようなイベントの中に文化財の広報活動を入れ、若い世代にも分かりやすく身近なものを紹介する
- ・行政が主となり、老若男女が興味を持てる様な企画をたててはどうでしょうか
- ・奴国の大きさを実感できるよう、都市全体のゾウマや映像での再現に取り組んで欲しい
- ・価値を多くの人に知ってもらい、復元・保存を行う。そのための専門部署、予算確保が大切。
- ・月日を定め見学会又は解放して施設の見学を市政日より等で広く知らせて市民の参加を促す
- ・ローカルなネタに絡めた展示（市民向けに）。展示のテーマ性確立（福岡市博の常設展は‘福岡市の歴史’という一本芯が通っており、コンパクトですが、深いとても良い展示だと思います
- ・コラボ等を行い広く知られるようにする
- ・学ぶ機会。地域の人間のみならず、日本全体で

回答者の年齢 (n=71)



回答者の居住地 (n=71)



### (3) ワークショップ

平成30年2月20日(火)、福岡市観光ボランティアガイド7名及び福岡市観光コンベンションビューロー職員3名を対象として、ワークショップを開催しました。テーマは「未来に伝えたい福岡の歴史・文化」とし、3つの設問に対して各グループで意見を出し合ったのち、全員でその意見を共有する方法で行いました。

#### 問1 次世代に伝えたい・残したい福岡の歴史や文化は何ですか？

福岡城(櫓・石垣) 鴻臚館 西公園 多々良川古戦場跡 元寇防塁 黒田家墓所  
吉武高木遺跡 板付遺跡 元岡古墳 愛宕山ロープウェー跡 姪浜炭鉱  
水鏡天満宮 櫛田神社 聖福寺 東長寺 愛宕神社 興徳寺 飯盛神社 絵馬  
博多鉄 博多包丁 博多切絵  
魚市場 マイヅル味噌 丸十醤油 柳橋連合市場 西新商店街のリヤカー部隊  
小さな路地 次郎丸の白壁 商店街  
福岡城の堀の景観 大名(行き止まりの辻)  
御供所の古い町並み 清川ロータリー  
博多祇園山笠 どんたく 能古島おくんち  
旧町名 通りの名前  
博多芸者 キャバレー  
ごまさば 豚バラ うどん ラーメン



#### 問2 歴史や文化を活かした魅力ある街とはどんな街だと思いますか？

都市と郊外が共存する街 昔ながらの地元の祭りが盛んな街  
歴史あるものが現在も現役である街 歴史・文化を体験できる街  
伝統文化や歴史を小中学校で学べる街 歴史文化の原点がわかる街  
歴史文化が生活の場に溶け込んでいる街 過去・現在・未来がわかる街  
歴史文化遺産について他都市に発信する街 歩いて観て食べて発見できる街  
祭りや食を通じて季節を感じることができる街 手に触れる文化財がある街  
町を歩くだけで歴史文化に触れることができる街 世代ごとの関心がある街  
小学生が遠足に行きたいところがある街 そこに住む人たちが街の魅力を語る街  
災害等に強い街 地域のイベントを開催して歴史文化遺産を発表する場がある街  
人にやさしい案内がある街 歴史文化に関するデータベースが得やすい街  
人がよく集まる粋な街 インスタ映えする街 昼と夜を各々に楽しめる街  
古い町並みが再現されている街 ここに来ないと！と思わせるもの・ことが多い街

#### 問3 歴史や文化を活かした魅力ある街にするために、どんなことに取り組むべきだと思いますか？

住職がお寺をガイドする 寺社の持つ歴史や伝統をもっと多くの人と共有を  
昔から残る慣習やしきたりを知る 日本全体の歴史と深く関わる歴史が福岡にはある

具体的に伝える映像の開発が必要 勉強会を通じて文化財等の関心を深める  
デジタル技術等を活用した情報発信 福岡城の宣伝不足。四季を通して切れ目なく。  
各地域の歴史文化のデータベースをつくる  
アニメやゲームを活用する トイレや休憩所など設備を充実させる  
ブロガーの活用, インスタグラムでの発信 バスのラッピングで歴史文化の魅力を伝える  
福岡出身有名人に語ってもらう市の魅力を発信するための告知や広報を強化する  
昔遊びなど体験や学びの場をつくる 小中学校で福岡の歴史文化を教材にする  
古い歴史をもつ福岡をまず子供たちが知る機会をつくる (学校教諭中心に)  
昔のお祭りを復活する 時代を写したパレード (時代祭りなど)  
福岡藩の大名行列を再現する 着物で参加できるパレードを行う  
美しい町並みや路地を活かしたイベント 天神中央公園などで福岡の伝統食の祭典  
季節ごとに街を飾る (花灯籠通りなど) 行事への参加を呼び掛ける  
地域の人と若年層の対話ができる機会をつくる 高齢者と子供たちとのふれあいの場をつくる  
福岡城の櫓や塀を復元する 櫛田神社などの門前町を整備する  
道路を透明にして地下に眠る遺跡が見えるようにする  
見るだけでなく体験できる施設を増やす 外国人など多様な人が楽しめる工夫が必要  
歴史文化遺産を街づくりに活かしている地域や団体を表彰する制度を設ける  
大名地区は町並みの変化が激しいので, 条件をつけて残したい  
発掘は埋め戻さなくてそのまま残す 各地区にある宝の掘り起しが必要  
地域の人しか知らない地元の貴重な遺産がたくさんある  
町中にガイドを増やす 歴史文化をこどもたちに伝えるボランティアガイドが必要  
各地域に歴史文化を活かす活動をするボランティア団体をつくる  
行政がボランティア団体の立ち上げを支援する 団体同士のネットワークをつくる  
歴史文化活用活動の相談窓口をつくる ボランティアガイドの質を向上させる  
情報発信力に長けた人材を探す 福岡愛にあふれる人を増やす (人が資産)  
市民による定期的な清掃活動により意識を向上させる  
市民のニーズを把握する 今回のようなワークショップを開催する  
福岡城の天守台の礎石は, 説明が難しいので解説がほしい  
交通の利便性をよくする 観光予算を増加させる  
行政が祭りや行事等の情報発信を支援する